

しろ いき

1月21日(火) 白い息

きのう 昨日が「大寒」でした。季節の上で

さむ は、寒さがきびしくなります。でも、
ことし 今年はそうでもなさそうですね。

さむ ひ 寒い日はこれからもあるでしょ
う。そんな寒い日、けむりのような、
しろ いき で 白い息が出ることがあります。どうして家の中では透明だつ
た息が、寒い日、外では白くなるのでしょうか。

わたし 私たちが口や鼻からはく息は、人の体温と同じくらい
あたた 暖かく、しめっています。はく息にふくまれる水蒸気が真冬
の冷たい空気にふれると、急に冷やされて、とても小さな
すいてき 水滴になります。水蒸気は透明で目に見えないのですが、水滴
に変わることで、白く見えるようになるのです。これは、お
ふろの湯気が白いのと同じことです。

なんきょく でも、南極では息が白くならないそうです。理由は、空気
がきれいだから。水蒸気が水滴に変わるために必要な、ちり
やほこりがないからだそうです。とっても寒い場所なのに、
ふしぎ 不思議ですね。

しろ いき たし 白い息、確かめてみましょう。



村越 新